

2. 生命を支える医療体制を強化する 重点施策

今、求められていること

- 小児科医・産科医の不足など病院を取り巻く環境が大きく変化する中で、市民が安心して健康で暮らせるための医療環境の整備・充実が求められています。また、市民病院は北河内地域で唯一の自治体病院であり、特に、救急を含めた小児医療分野の維持・充実が求められています。
- 総合的な医療提供体制の充実に向けて、地域の医療機関の連携強化が求められています。

取り組みの方向

- 市民病院の継続的な経営安定化に努めながら、老朽化し、耐震性や診察・療養環境に課題のある病院施設の建て替えを進め、周産期医療や小児医療、救急医療、高度医療の充実を図ります。
- 市民が安心して必要な医療サービスが受けられる医療提供体制を充実するため、診療所、病院、大学病院が各々の役割を分担し、連携を強化します。

<主要な取り組み>

- 新病院の整備
- 高度救急医療体制の確保及び充実に関する支援
- 休日・夜間急病診療体制の確保